

記者資料提供（平成 28 年 10 月 6 日）

公益財団法人先端医療振興財団

経営企画部クラスター事業推進課 岩尾、岩佐

TEL : 078-306-0719 E-mail : cluster_media@fbri.org

新たな網膜疾患治療薬開発のための共同研究の開始について

公益財団法人先端医療振興財団と参天製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長兼 CEO：黒川明、以下、「参天製薬」）、国立研究開発法人理化学研究所（所在地：埼玉県和光市、理事長：松本紘、以下、「理研」）は、この度、iPS 細胞由来網膜細胞を用いて、網膜色素変性症や加齢黄斑変性などの視細胞変性疾患に対する新規治療薬候補を同定することを目的とした共同研究を開始しました。

本共同研究は、本年 4 月に Meiji Seika ファルマ社と開始した「自己免疫疾患と癌の創薬研究」の共同研究に続き、本財団が進める「創薬イノベーションプログラム」の第二号となります。

◆研究目的◆

理研が蓄積してきた iPS 細胞の網膜細胞への分化・誘導に関する技術を活用することで、視細胞変性疾患の病態を反映した疾患モデルの構築およびその疾患モデルを用いた治療薬候補評価を共同で実施します。

◆研究期間◆

平成 28 年 9 月 20 日より 3 年間

◆プログラムディレクター◆

国立研究開発法人理化学研究所 網膜再生医療研究開発プロジェクトリーダー 高橋 政代

◆研究担当者◆

当財団及び参天製薬、理研から 7 名を配置

◆研究施設◆

先端医療センター研究棟

◆「創薬イノベーションプログラム」について◆

神戸医療産業都市に集積する研究機関や基盤施設等の研究開発機能を結集・連携させたプログラムを国内外の製薬会社等へ提案し、先端医療振興財団との共同研究体制により、創薬の開発に必要な研究者、設備、臨床開発等の研究環境を一元的に提供します。

〈問い合わせ先〉

公益財団法人先端医療振興財団 経営企画部クラスター事業推進課 岩尾、岩佐

TEL : 078-306-0719

参天製薬株式会社 コーポレート・コミュニケーショングループ

TEL : 06-4802-9360

国立研究開発法人理化学研究所 広報室報道担当

TEL : 048-467-9272